



プロジェクト

「健康寿命延伸都市・松本」をめざして To Become "The Sustainable Healthy City, Matsumoto"

受賞者

長野県松本市

所在地 〒390-8620 長野県松本市丸の内3-7

URL <http://www.city.matsumoto.nagano.jp>

電話 0263-34-3000

E-mail kenkoka@city.matsumoto.nagano.jp

【取組・事業実施目的】

時代を先取りする都市モデルを地方から世界に発信

世界で類を見ない超少子・高齢社会に日本が向かっている中、松本市は時代を先取りする新たな都市モデルとして「健康寿命延伸都市・松本」を推進している。「健康寿命」を「健康で自立して暮らすことができ、明るく元気に生活し、実り豊かで、満足できる生涯の期間」と再定義し、そのうえで超少子・高齢型の人口減少社会で基礎自治体が取り組むべきもっとも基本的な目標を、「赤ちゃんからお年寄りまでが健康長寿を全うすること」と設定。目標実現に向けた街づくりに積極的に取り組んでいる。そして、この新たな都市モデルを、地方都市松本から全国へ、さらに、同じく近い将来、超少子・高齢化が進み、人口減少社会を迎える世界中の各都市へ向けて発信している。

【取組・事業の概要と特徴】

健康増進と産業力の強化で持続可能な市民社会の形成を

「健康寿命延伸都市・松本」の創造は、街づくりの全ての分野で「健康」を切り口に進められている。「健康」を「より良い状態を保つこと」と捉え、「人の健康」はもとより、「生活」「環境」「経済」「教育・文化」「地域」の6分野においてより良い状態を保つ試みを進め、「身体的、精神的、さらに社会的に健康」な都市づくりを目指している。その実現に向けては、保健・医療・福祉の充実強化に加え、地元大学と協働した「子どもの生活習慣改善事業」や、市内企業と連携した「がん検診推進事業」等を進めているほか、新たな産業の創出を図る「世界健康首都会議」を開催。市民の健康を維持増進すると共に、産業力の強化を図り、持続可能な市民社会の形成に取り組んでいる。

【健康寿命をのばすポイント】

さまざまな分野で「健康寿命延伸」を目指す、松本市の取り組み

他の自治体に先駆ける、先見性をそなえた取り組み事例として挙げられるのが、「子どもの生活習慣改善事業」「地域で支えあう自殺予防相談事業」であり、「若いときからの認知症予防事業」「タバコと向き合う松本スタイル」等の事業である。また、街づくりの全分野が「健康寿命延伸」を目指しており、社会的な健康をめざす観点から、関連企業の誘致や健康器具の開発活用、健康と観光の融合等にも積極的に取り組んでいる。さらに、意識の高い市民活動を背景とする豊かなソーシャルキャピタルとの連携は、地域住民が主体となり、地域の文化財や広場をつなぐウォーキングコースを設定する「市民歩こう運動」といった自主的活動となって結実し、全市的な広がりを見せている。

